

11月12日（火） 総務文教常任委員会

調査件名

- 給食センターの改修について
- 広野駅周辺開発について
- 所管施設の調査について
 - ・広野町公民館
 - ・広野町総合グラウンド

総務文教

給食センターの建設

建設工事

現在の進捗状況は、現場事務所が完成し、仮囲いをして基礎工事を実施しているところ、工程通りに進行しているとのことでした。

食育推進の展示等

栄養士、保健師等委員とする検討委員会において検討が進められており、2月頃には展示内容を提示できる見込みとのことでした。

総務文教

広野駅周辺開発

駅東産業団地

進出に向けて連携してきた、航空宇宙分野の部品開発メーカーである二光製作所が、9月に自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金の採択を受け、令和8年3月に完成する工場で、年度内に社屋工場建設に着手するとのことでした。

駅東ニュータウン

住宅地の魅力向上、移住定住の促進などの実現を図るため6月に立ち上げられた地方創生まちづくり推進協議会に参画を予定している住宅メーカー2社が、一部の購入を検討しているとのことでした。

また、南側の一部について、パナソニックホームズ株式会社は賃貸としての個別住宅を建築する考えであるとのことでした。

新広野駅舎

11月10日にコンパクト駅舎が完成し、供用が開始されたとのことでした。

報告

を報告します

総務文教

総合グラウンド

施設の状態

トラック、野球場メインスタンド、照明設備、会議室、ロッカールームで構成され、テニスコート、多目的運動場が併設されており、いずれも適切に管理されていることを確認しました。



基礎工事が進む新給食センター



完成したコンパクト駅舎

委員会

各常任委員会の活動状況

産業厚生

花ぶさ苑

設置目的・沿革

居宅介護が困難な高齢者を入居させ、養護を行うことをもって高齢者の福祉の増進を図ることを目的として設置され、平成22年4月に社会福祉法人養高会が事業運営を開始しましたが、令和2年12月、町に対し養高会より、令和3年4月以降の花ぶさ苑の事業継続を断念、町に資産を譲渡し、法人を解散したい旨の要望書が提出されたとのことでした。

入所の状況

震災前は定員の40人に近い入所者数でしたが、震災後は介護職員の確保ができない状況となっており、令和6年度の指定管理においては24人の入所を基本として、管理運営をお願いしているとのことでした。

施設の状態

養高会から譲渡を受けた後、建物本体の修繕、座った状態で入浴できる特殊浴槽やエアコンの更新を行っており、今後LED化の改修を考えているとのことでした。

産業厚生

広桜荘

設置目的

在宅の虚弱老人及び寝たきり老人等に対し福祉の増進と自立を図るとともに、その家族の負担の軽減を図ることを目的として設置され、平成10年4月の開設当初から広野町社会福祉協議会に管理運営を委託しているとのことでした。

等による外部研修への積極的な参加、月例会ミーティング、朝礼等において服務規程遵守等の徹底に取り組んでいるとのことでした。

施設の状態

令和2年度に座った状態で入浴できる特殊浴槽の導入、令和5年度に建物外壁及び防水改修工事を行っており、令和7年1月からLED化の工事を行うとのことでした。

11月13日（水） 産業厚生常任委員会

調査件名

- 所管施設の調査について
 - ・特別養護老人ホーム花ぶさ苑
 - ・広桜荘

コンプライアンス

個人情報保護の性格と重要性を十分認識し、適正な取り扱いを図れるよう定期的に研修を



特殊浴槽（花ぶさ苑）



広桜荘ホール